



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名 東リ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 鈴木 潤

TEL 06-6494-1534

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	39,620	7.4	314	—	322	—	70	—
24年3月期第2四半期	36,878	0.2	△454	—	△473	—	△344	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △79百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △513百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.13	—
24年3月期第2四半期	△5.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	63,102	24,116	37.9
24年3月期	65,373	24,509	37.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 23,915百万円 24年3月期 24,311百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,500	4.5	1,900	63.6	1,750	68.7	850	200.2	13.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	66,829,249 株	24年3月期	66,829,249 株
25年3月期2Q	4,611,156 株	24年3月期	4,607,412 株
25年3月期2Q	62,219,936 株	24年3月期2Q	62,224,654 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に緩やかな回復がみられたものの、世界景気減速の影響により弱含む展開となりました。インテリア業界におきましては、原材料価格は高い水準で推移しましたが、建築着工が緩やかながら持ち直し、内装材需要は増加傾向にありました。

こうしたなか、当社グループは独自性のある製品開発と積極的な提案営業を通じて需要の創出に注力するとともに、コスト低減を推し進めて収益性の向上に努めた結果、当第2四半期における売上高は39,620百万円（前年同期比 7.4%増）、営業利益は314百万円（前年同期 営業損失454百万円）、経常利益は322百万円（前年同期 経常損失473百万円）、四半期純利益は70百万円（前年同期 四半期純損失344百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、医療福祉施設での需要が堅調でビニル床シート「ホスピリウム」「SFフロア」が売上を伸ばしたほか、マンション向けの開放廊下用防滑性ビニル床シート「NS800」や階段用床材「NSステップ800」が順調に推移しました。カーペットでは、オフィス需要の回復に伴い、中・高級グレードでデザイン性の高いタイルカーペット「GXシリーズ」「VARYシリーズ」が好調に推移しました。結果といたしまして、プロダクト事業の売上高は24,297百万円（前年同期比 8.8%増）、セグメント利益は30百万円（前年同期 セグメント損失448百万円）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

販売子会社においては、当社製品売上が堅調に推移したことに加えて、建材・設備関連が売上を伸ばしたほか、市況の回復を受けて工事が好調に推移したことから、インテリア卸及び工事事業の売上高は26,406百万円（前年同期比 6.7%増）、セグメント利益は338百万円（前年同期 セグメント損失9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ2,271百万円減少し、63,102百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ1,879百万円減少し、38,985百万円となりました。

純資産については、配当金の支払い等による利益剰余金の減少や、株式の時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により、前期末に比べ392百万円減少し、24,116百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年9月19日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,319	6,625
受取手形及び売掛金	26,114	21,806
有価証券	715	715
商品及び製品	6,589	7,125
仕掛品	819	1,141
原材料及び貯蔵品	1,273	1,414
繰延税金資産	409	616
その他	987	1,163
貸倒引当金	△368	△369
流動資産合計	41,860	40,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,256	5,119
機械装置及び運搬具（純額）	1,588	1,639
工具、器具及び備品（純額）	142	178
土地	8,672	8,672
リース資産（純額）	110	98
建設仮勘定	122	269
有形固定資産合計	15,892	15,977
無形固定資産		
のれん	33	25
ソフトウェア	383	359
リース資産	113	87
その他	75	49
無形固定資産合計	605	521
投資その他の資産		
投資有価証券	3,616	2,859
長期貸付金	132	126
繰延税金資産	1,548	1,525
その他	2,067	2,191
貸倒引当金	△349	△342
投資その他の資産合計	7,014	6,361
固定資産合計	23,513	22,861
資産合計	65,373	63,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,734	20,939
短期借入金	3,209	3,010
未払法人税等	296	232
未払費用	1,485	1,338
賞与引当金	479	545
その他	1,328	1,332
流動負債合計	29,534	27,398
固定負債		
長期借入金	5,010	5,210
退職給付引当金	4,089	4,099
その他	2,229	2,277
固定負債合計	11,329	11,586
負債合計	40,864	38,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	11,710	11,469
自己株式	△1,016	△1,016
株主資本合計	23,972	23,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338	183
その他の包括利益累計額合計	338	183
少数株主持分	198	201
純資産合計	24,509	24,116
負債純資産合計	65,373	63,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	36,878	39,620
売上原価	27,290	28,933
売上総利益	9,587	10,686
販売費及び一般管理費	10,041	10,371
営業利益又は営業損失(△)	△454	314
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	35	42
仕入割引	34	37
持分法による投資利益	9	14
その他	99	89
営業外収益合計	184	190
営業外費用		
支払利息	93	75
売上割引	52	57
その他	57	49
営業外費用合計	203	182
経常利益又は経常損失(△)	△473	322
特別損失		
固定資産除却損	4	12
投資有価証券評価損	—	130
災害による損失	17	—
その他	6	5
特別損失合計	27	148
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△501	174
法人税、住民税及び事業税	35	196
法人税等調整額	△197	△97
法人税等合計	△162	98
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△339	75
少数株主利益	5	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△344	70

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△339	75
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△173	△155
その他の包括利益合計	△173	△155
四半期包括利益	△513	△79
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△518	△84
少数株主に係る四半期包括利益	5	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△501	174
減価償却費	679	595
固定資産除却損	4	12
投資有価証券評価損益(△は益)	—	130
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△7
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31	9
受取利息及び受取配当金	△40	△48
支払利息	93	75
売上債権の増減額(△は増加)	4,769	4,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△486	△999
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,521	△1,872
その他	137	△179
小計	2,158	2,224
利息及び配当金の受取額	45	53
利息の支払額	△95	△76
法人税等の支払額	△241	△256
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,867	1,945
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△205	△391
無形固定資産の取得による支出	△33	△27
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の償還による収入	—	400
貸付けによる支出	△174	△1,166
貸付金の回収による収入	142	1,138
その他	24	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△248	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	95	100
長期借入れによる収入	1,400	1,500
長期借入金の返済による支出	△1,800	△1,600
配当金の支払額	△311	△311
その他	△290	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△906	△579
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	711	1,206
現金及び現金同等物の期首残高	5,784	5,972
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,496	7,178

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,257	24,620	36,878	—	36,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,084	136	10,220	△ 10,220	—
計	22,341	24,756	47,098	△ 10,220	36,878
セグメント損失 (△)	△ 448	△ 9	△ 458	△ 15	△ 473

(注) 1 セグメント損失の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,409	26,211	39,620	—	39,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,887	195	11,083	△ 11,083	—
計	24,297	26,406	50,703	△ 11,083	39,620
セグメント利益	30	338	368	△ 45	322

(注) 1 セグメント利益の調整額△45百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。